

ふくたんちょっこりニュース 2021年 弥生号

No.34, 35合併号
2021年 3月5日
富山福祉短期大学 社会福祉学科
(Tel 0766-55-5567)

【制作・編集】
社会福祉学科社会福祉専攻
鷹西 恒
E-mail: htct@urayama.ac.jp

『プレイちょっこり』

ふくたん 地域サポートプログラム 『～日本一周クイズ&心をひとつに疫病退散リモートクイズ～』



『①プレイちょっこり in 旅川福祉交流館』

日時：令和2年12月6日(土) 10:00～11:00

場所：旅川福祉交流館(南砺市)

参加者：地域の利用者(20名)

本学の学生4名&教員1名、卒業生1名

『②プレイちょっこり in リモート』

日時：令和3年2月22日(月) 14:00～14:45

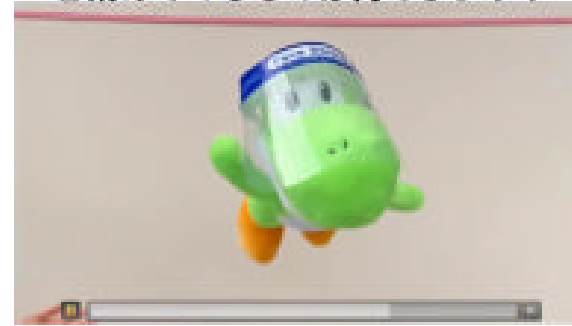
場所：県内の事業所4カ所(射水市、高岡市、富山市)

参加者：各事業所の利用者、職員

本学の学生2名&教員1名



④飛んでくるものは何でしょう?



地域活動支援サークルちょっこりNEOの活動が新型コロナウイルス感染症の影響で制限される中、地域の2事業所から、感染予防を行って利用者の方や職員の気分転換になるような楽しいプログラムをやってほしいとの依頼がありました。

ピアサポートあいでは、チームでクイズに答えて日本一周の旅に出るゲームをしました。一人ずつ用意されたO×紙でチームごとに多数決で答えを決めます。ちょっこりスタッフも大ヒットアニメ「鬼滅の刃」のキャラクターに仮装し、司会進行で会場を盛り上げました。ボーナス問題ではボスキャラ鬼舞辻無惨も登場し、アニメを知っている人には戦慄が走るはずでしたがみなさん笑顔でした。衣装や福豆の箱は職員さんの手作りで、今後のレクづくりの参考にもなりました。

ふらっと、このゆびとーまれ、ありがた家、自立サポートJAMでは、リモートで事業所対抗のクイズを行いました。井上さん(社福1年)、中嶋さん(社福1年)が中心となって、音当てクイズ、スローモーションクイズ、コロナ予防クイズを楽しみました。事前準備でそろばんの音や嵐のイントロ、除雪音等の録音や、ぬいぐるみをうまく飛ばしてスローモーション撮影を行うなど、これまでやったことのないことにも取り組みました。また、今回はコロナ予防の意識啓発を目的として、クイズの解説者として感染症対策に詳しい本学の境美代子教授にコメントをいただきました。コロナ感染拡大で一度は諦めかけたちょっこりの活動ですがこれからも「何もできないことと何もしないことは違う」をモットーに地域の様々な活動を支援していきたいと思えます。

※地域活動支援サークルちょっこりでは新たなスタッフを募集しています。

